

保育おおさか

No. 423

平成 22 年 11 月 1 日

発行人 永野 治男 編集人 齊藤 和正

 大阪府中央区中寺 1 丁目 1-54
 TEL.06-6762-9001 FAX.06-6768-2426
<http://www.ans.co.jp/u/osakahoiku/>

エレベーター設置で府議会へ要望

保育部会は10月14日、これまで3月及び8月に大阪府へ要望してきた「福祉のまちづくり条例」のエレベーター設置義務について、大阪府議会議長へ要望を行いました。

今回の要望は大阪市私立保育園連盟、日本保育協会大阪支部、大阪府社協保育部会の3者連名で要望書を提出しました。

当日は大阪府議会議員の永野孝男氏、浦野靖人氏同席のもと、大阪市私立保育園連盟の近藤道会長、保育部会からは永野治男部会長（日本保育協会大阪支部長）をはじめ、5人の副部会長が出席しました。

要望内容

- ① 保育施設での利用状況を考慮し、エレベーター設置にかかる基準について緩和されたい。
- ② 国の施設整備補助制度にある「特殊附帯工事費加算」についてエレベーターの設置工事費も対象とされるよう国に強く働きかけられたい。また、補助金の対象とされるまでの間においては、大阪府独自の補助制度を創設されたい。
- ③ 保育所運営費国庫負担金の改善等により、事業者の保守点検費用負担の軽減が図られるよう国に対して強く働きかけられたい。また、国庫負担金の対象とされるまでの間においては、大阪府独自の補助制度を創設されたい。

まず、大阪府議会議長長田義明議長に対して、永野部会長から今回の要望に至った経緯について説明し、「条例改定にあたっては実態に合ったものとするために、現場の声をしっかりと聞いてほしい」と要望されました。長田議長は「保育園にとってエレベーターが必要を検証することや条例改正の際には調査をする必要がある」と話されました。

議長への要望のあと、大阪府・総山哲男副知事に報告と要望を行いました。総山副知事からは8月の要望以降、府で検討した結果として、「今回は条例第29条の『制限の緩和』の規定を適用するということで結論を出させていただいた。バリアフリーの趣旨については理解いただいたうえで、もし現場で疑問に感じることがあればお話しいただきたい」と話されました。緩和内容の詳細については下記のとおり。

なお、今回の大阪府の対応については、各市町村の保育主管課及び建築確認申請などを行う特定行政庁にすでに事前の周知がされ、後日正式に通知されます。



3者連名で長田議長（中央）に要望

○緩和の概要

福祉のまちづくり条例の趣旨を阻害しない範囲において、保育所へのエレベーターについては、市の福祉担当部局の副申を得られるものについて、エレベーターを設置しないことを含めて緩和認定の対象とする。

○緩和する理由

保育士等による移動がエレベーターによる園児の自力移動よりも安全な面もあり、保育士等による対応が十分に可能であると認められるため。

○緩和の条件

① 人員配置が担保され、上下階移動が安全かつ十分に可能であると認められる場合。② 保護者や地域住民が利用する際にも、1階等に対応できる場合。



医学の進歩はすばらしい！
想像を超える。
私はタバコをやめることは無理だと思っていたが、最近興味したが、最近興味深い記事を見つけました。それは、「飲み薬で禁煙ができる」というもの。まるで夢のような話です。

我慢に我慢を重ねて禁煙しなくても、普通に喫煙していても、薬を2週間ほど飲み続けていれば、脳の中の「側座核」という部分に働き、喫煙時に起こるニコチン受容体と結合をブロックする。これによってたばこが段々と苦く、まづくなってくるみたいです。その代わりに、快感を生じさせる物質ドーパミンを少量放出させるため、イライラなど禁煙時に現れるニコチン切れの症状を軽くするそうです。で、我慢せず、無理なくタバコがやめられるらしいのです。吐き気などの副作用は少しあるみたいですが、「医師のカウンセリングの下でニコチン依存症を克服できる」と書いてある。たばこも値上がりしたし、一度試してみよう。

(編集委員 K・M)

すべての子どもに良質な保育を保障 今こそ心の大切さを考える

第54回 全国保育研究大会

第54回全国保育研究大会（全国社会福祉協議会など主催）が、10月20日から22日までの3日間の日程で和歌山市の和歌山県民文化会館ほかで開催されました。

基調報告

「子ども園（仮称）」など 保育所の今後左右する動き



小川 益丸氏

視点とした取り組みの重要性を指摘されました。

小川益丸氏（全国保育協議会会長の基調報告では、子ども・子育て新システムなど、国の動向と全国保育協議会の対応について、今後の保育所の行方を左右する大きな動きであり、子どもを中心に考え、子ども家庭福祉の発展と制度拡充を

行政説明

すべての子どもへの良質な成育環境を保障

「子ども子育て新システム」の基本制度案要綱



牛島 聡氏

厚生労働省雇用均等・児童家庭局牛島聡氏（総務課少子化対策企画室子ども・子育て支援調整官）が「子ども・子育て新システム」の基本制度案要綱を説明。

記念講演

大会3日目、松永有慶氏（総本山金剛峯寺第412世座主・高野山真言宗官長）が「いのち輝け」と題して講演されました。



高野山真言宗官長

人を愛することの中に 幸せがある

松永有慶氏

が、単に技術を追い求めるのであれば「術」という字になる。しかし、「道」には、生き方を変え、深めなさいという意味があると述べられ、もう一度教育を見直す意義を私たちに教えてくださる氏の思いが伝わりました。

2010年1月、スイスのダボスで行われた世界経済フォーラムに仏教徒として最初の招待を受けられ、日本仏教の特色を発信された経験に基づいて話されました。

現代の経済界は迷いの時期ではないか、自分たちが過去にいらないうちに捨ててきたものの中にこそ大切なものがあつたのではないか、現代における

すべての子どもへの良質な成育環境を保障し、子どもを大切にする社会、出産・子育て・就労の希望がかなう社会の実現などを目的とし、財源の一元化、社会全体（国・地方・事業主・個人）

による費用負担、基礎自治体（市町村）の重視、幼稚園・保育所の一体化や多様な保育サービスの提供、ワーク・ライフ・バランスの実現を主旨としていること。恒久財源を確保しながら25年度

の本格施行に向け段階的に実施予定であること、施行に向けた検討会議の体制とスケジュールが報告されました。

（編集委員M・K）

地域コミュニティの役割を担う 池のほとりの保育園

うれしい・たのしい・みんなといっしょ
子どもたちの気持ちに共感

豊中市

アトリオとねやま保育園



地域の方もいっしょにやきいも



おいしいな〜

移管当初は地域からさまざまな要望や苦情が寄せられました。園長先生や職員さんの地道な努力により、改築中の工事現場で、壊されていく旧園舎を見ながら涙する子どもがいたと園長先生からお聞きしました。子どもたちが自ら気づいたり考えたりしたこと、共感しながら、毎日の保育が展開されています。

小・中・高校生の体験学習やボランティアの受け入れ、また看護学校の学生の受け入れ、折々の行事でも地域の人々との交流を大切にするなど「地域との調和」にも力を入れておられます。

(編集委員 M・H)

乗寺学園は守口市にあり、昭和41年に認可された定員140人の保育園です。大正時代に三重県出身の住職が、赤痢で苦しむ大阪市大淀の地に移り住み、「一乗寺(寺院)」を興したことが始まりです。

やがて農繁期の地域の子どもたちを預かるようになり、個人立の保育園を立ち上げました。その後、用地の確保ができ、現理事長が保育園のみを現在の守口市に移し、名称を社会福祉法人一乗寺学園として、本格的な保育に取り組むことになりました。こうした経緯

園では、子育て支援センターや一時保育を実施し、親子教室、育児相談などの子育て支援を行っており、スマイルサポーターや看護師が、これらの業務に活躍しています。

広報はポスターだけでなく、新聞折り込みなども活用し、周知に工夫を凝らしています。

また地域交流にも力を入れ、5歳児保育に和太鼓を取り入れ、さまざまな園外行事にも参加して大変好評です。さらに、市で取り組む「守口大根(ごぼうのように長い大根)復活」事業にも参加し、地域の人たちとの連携を図っています。

(編集委員 J・H)

アトリオとねやま保育園は、阪急豊中駅より徒歩15分。蛸が池のほとりにあり、平成19年4月1日に豊中市から移管されました。現在定員は90人ですが、いま園舎がリフォーム中で、3期工事が終わる来年3月末には、定員110人となり、0歳児保育も始まります。

「アトリオ」はスペイン語で、泉のある中庭という意味があり、まさしく池のほとりに建つ保育園です。

移管当初は地域からさまざまな要望や苦情が寄せられました。園長先生や職員さんの地道な努力により、改築中の工事現場で、壊されていく旧園舎を見ながら涙する子どもがいたと園長先生からお聞きしました。子どもたちが自ら気づいたり考えたりしたこと、共感しながら、毎日の保育が展開されています。

小・中・高校生の体験学習やボランティアの受け入れ、また看護学校の学生の受け入れ、折々の行事でも地域の人々との交流を大切にするなど「地域との調和」にも力を入れておられます。



保育園を
たずねて

415



こんなに長い大根



市民祭りで大活躍

「和顔愛護」の仏教精神を
日々の保育にも活かす

5歳児に和太鼓取り入れ
地域との連携も深める

守口市

一乗寺学園

屋根一面にソーラーパネル カラー情報誌『ひかり』発行

宇宙へも目むけ情操豊かに
樹齢百年の柿の木も見守る

藤井寺市

ひかり保育園



樹齢100年の大柿



別棟のホール屋根にソーラーパネル

園庭には樹齢百年以上の柿の木があり、多くの実がなっていました。地域とこの大柿に見守られながら光り輝き続けるひかり保育園でした。(編集委員N・M)

近くにある広大な畑では、さつまいも、稲、みかん、茶、ニン、ゴマなど、あらゆるものを育てています。この日はちょうど収穫した蕎麦を子どもが石臼で挽き、手打ちにして食べていました。実り豊かな秋とともに、子どもの情操も豊かになります。

地域の公民館を思わせる立派な建物「ひかり保育園ホール」で、ひかり保育園の地域子育て支援事業「サークルげんきっこ」が開催中でした。

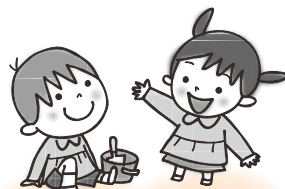
地域の要望で昭和45年に木造園舎、定員30人で始まり、地域に愛され続けた「ひかり保育園」は平成11年に園舎を増改築し、定員120人で運営されています。

先月10月1日に創立40年を迎え、記念事業としてホールの南向きの大きな屋根一面にソーラーパネルを設置。これによりCO₂を年間7・3トン削減、月々の電気代も半分になりました。

年に2回、保育園の情報誌『ひかり』を発刊されています。フルカラー8面のボリュームで、その内容は我々『保育おおさか』も顔負けの充実ぶりです。

保育目標「情操豊かな子ども」のもと、さまざまな取り組みをされています。その一つが「宇宙」です。

和歌山大学の富田晃彦教授が毎月1回、子どもたちに宇宙の神秘についてわかりやすく楽しいお話をしてくださっています。玄関ホールには科学雑誌『Newton』が置かれ、子どもたちが競って読んでいる(絵・



保育園を
たずねて

416



こ数年の人口増加が著しい泉北ニュータウンの一番西にあたる和泉中央駅から商業施設が並び通りを数分歩くと、和泉市で唯一の認可夜間保育施設いぶきのセカンド保育園があります。近年の就業状況や家庭環境のニーズに合わせ、夜間に保育が必要な子どもを預かっています。

平成19年4月、併設のいぶきの保育園と共に開設されました。

保育時間は、朝11時から夜の10時までですが、朝から出勤される保護者へのサービスとして朝9時から

の延長保育も行っています。ほとんどの子どもがこの時間に登園しており、保護者の就業時間の厳しさも映し出しているようです。



運動会たのしみだなあ

研修の効果もあってか、どの職員さんもういねいに挨拶してくれ、とても気持ちよく見学することができました。訪ねた日は運動会の予行練習で、子どもたちの成長に合わせたダンスや遊具が選ばれ、併設のいぶきの保育園の子どもたち

園の理念は、信頼・愛情・誠実の3つで、毎月の職員研修で、園児・保護者から信頼される保育園を目指しています。

日中は同年齢で活動し、夕方以降は、異年齢保育の時間となります。家庭のようにならぬ中で、お友達のお父さんが迎えに来られると、おんぶをしてみたい、大喜びだそうです。長時間保育の中でも、子どもたちはすくすくと育っています。園庭から望む和泉山脈が、子どもたちをしっかりと見守っているようでした。(編集委員T・F)

他にも造形・音楽・英語の専門講師を迎え、子どもたちに関わってもらっているそうです。

市内で 一の認可夜間保育
信頼・愛情・誠実の保育を実践

造形・音楽・英語の専門家を講師に
長時間保育でもすくすく育つ

和泉市

いぶきのセカンド保育園



摂津ひかり保育園 男性保育士

全国保育協議会が行った
保育所実態調査（平成19年

本年6月に実施した「男性保育士について」のアンケート結 について、概要をご紹介します。



活躍期待される男性保育士 ほぼ半数の園が採用

- アンケート「男性保育士について」結果概要

性保育士の活躍が
今後ますます期待
されます。

です。
保育現場での男
性保育士の活躍が
今後ますます期待
されます。

5月～11月実施、全国の2
万621施設対象、回収率
56・3％）によると、正規
保育士に占める男性の割合
は平均1・9％でした。運
営主体別では「私営」の方
が男性の割合がやや高い傾
向にあり、「公営」
が平均1・4％、
「私営」が平均2・
5％となっていま
す。男性保育士の
割合は女性保育士
と比べると低いで
すが、年々少しづ
つ増えているよう
です。

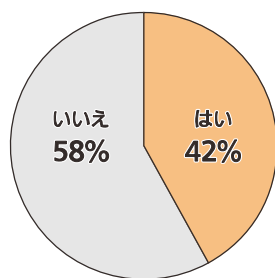
アンケート

「男性保育士について」 結果概要

本年6月に実施した読者アンケート「男性保育士について」の概要をご報告します。

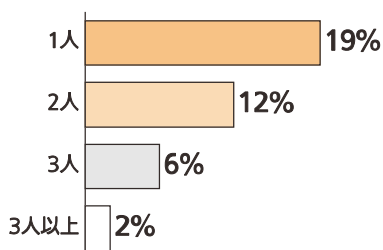
感染症対策と同様に、226もの多くの園からご回答をいただきました。皆さまのご協力ありがとうございました。

●男性保育士を雇用していますか？



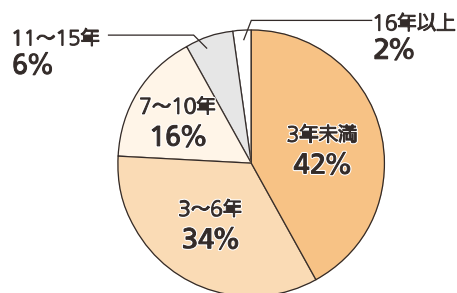
実に半数近くの保育園が男性保育士を採用していると回答されています。

●男性保育士の人数は？



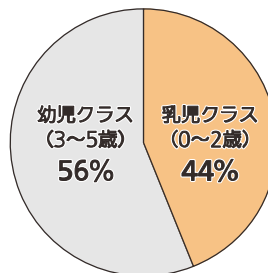
全体に占める男性保育士の割合から見ると、1～2人の保育園がもっとも多いと推測されます。

●経験年数は？



比較的経験年数の若い方が多いようです。

●主な担当クラスは？



幼児クラスの割合がやや高くなっています。

●男性保育士ならではの思ったところ、場面は？

- ・子どもとのかかわりがダイナミック！
- ・不審者がきた時に頼りがいがある
- ・園児の父親とのコミュニケーションがスムーズ など

●男性保育士を採用した理由、きっかけは？

- ・子どもにとって父親的な役割になると思った
- ・男性が入ることにより、子どもたちの遊びの幅が広がればと思った
- ・男女分け隔てなく、良い人材であったため採用している など

※次号では、実際に男性保育士を採用されている保育園の紹介と、男性保育士へのインタビューを掲載する予定です。
(事務局)

北大阪

地域でのさらなる
連携強化をめざす

―交野市民間保育園協議会
平成20年1月に設立され
た「交野市社会福祉施設地

域貢献連絡会」に交野市民
間保育園協議会は発足当初
から参加しています。連絡
会では市内の保育・高齢
者・障がい者施設の垣根を
越え、地域住民とともに地
域福祉の推進に取り組ん
できました。

社会貢献事業で先行して
いた高齢者施設の施設長が
呼びかけ人となり、市内の
福祉施設へ働きかけがあっ
たことが設立のきっかけで
す。

議会として市内全民間保育
園の参加を決定しました。
同時に、障がい者施設も参
加し、全市の取り組みとな
りました。

これまで、異なる事業
を知るための施設見学を行
い、特養老人ホームや障が
い者施設の実情などの説明
を受けてきました。また、
大規模災害時の「地域で何

ができるか」を検討するた
め、各施設の実情を踏まえ
た「災害時提供（人・物・
場所）リスト」を作成しま
した。

今後も、地域でのさらな
る連携が必要との認識か
ら、地域ぐるみのあいさつ
運動の推進、施設スペー
スの開放、講演会の開催な
どを予定しています。また、
市内を四つに区分し、各々
の地域組織との関係強化を
目指しています。

（編集委員 J・H）



秋の行事もたけなわ、子ども
たちが楽しみの遠足では、それ
ぞれの弁当を覗くのが仕事と考
えている。この子のごはんはお
ちゃん、こはパパが慣れない
弁当を…家庭背景が推し量れ
る機会。

団体に向けて意見交換会を開催
中。大阪でも11月5日に開催す
る。これは、子育てを国全体で
支えていくという名目で、介護
保険のような形を新システムに
導入しようと考えているようだ。
そして事業者には必ず「多様な
事業者の参入」との言葉が…。

足がほとんどだ。そのため行政
の厳しい審査・監査を受けてい
るではないか！

日本の経済もなかなか上向き
にならないから、保育も営業！
でまっせ！！と、本来管轄で
はない省庁が参画してくるとは
如何なモノか？ そんな場違い
なこと考える前に、「2位では
ダメ！世界のトップを目指す

の3月時点の話とは天と地のエ
ライ違いや！何故だろうか？
私たちが口喧しく騒いだから
か？全国の状況を調べてもろ
うたら何と！500平方メー
トル以下の設置義務の基準は大
阪を含めて2、3箇所のみや
おまへんかいな！ビックリモン
の嘶。他所はもつとハードルが
低いわ！

30年前は卵焼き・ウインナー
のタコ、中には焼魚もあったな。
最近アンパンマンの形をした
不明品(?)にレトルト
食材がたんまり、ご飯は
可愛く顔の形に。時代が
変わっている。



子どもたちの弁当に時代を読む秋
保育とは「養護と教育」「人づくり」

り、子育て産業を育成しようと
の考えである。保育とは「養護
と教育」即ち「人づくり」と私
は考えている。

政策を考えろ！。

もう一つ、大変奇妙なことが
起こっている。大阪府福祉のま
ちづくり条例の例のエレベー
ター設置義務の件。当初の認識
は増築の場合も対象面積が全体
になるはずが、「増築面積が5
00平方メートルを超えると設
置義務が発生」とのこと！こ

時代劇の世界がこの大
阪にもまだまだ残ってい
る！昔からお上には逆
ろうたらエライ目に遭わ
されるから、みんな渋々
従うとった。住宅まちづ
くり部とは大阪府全域の建築確
認申請の調整機能を持つ部署。
建築屋もこの確認や審査を受
けなければいけない。物ができ
んと話にならないから、みんなが
机に向かって頭を下げる。余計
なエレベーターを取り付けさせ
られた園に補助金出さずらいの
度量はないのか!! (H・N)

新ママは我が子がどの
程度食べられるかが分
かっている。みんなが食べて
遊びかけているのに、泣きそう
な顔をして…「わたくさん食
べたね、もう残してイイよ、マ
マが少なかったらと思ってた
さんつくってくれたんやね」本
人も安心。保育士もたいへんや。
今、政府は子ども・子育て新
システム案を全国規模で保育3

地・建設資金は自己負担で発足
し、地域の子どもたちの育成に
寄与してきたところ。営業目的
ではない、慈愛の精神からの発

置義務が発生」とのこと！こ

度量はないのか!! (H・N)

事務局からのお知らせ

Information

府外園長研修会のご案内

11月30日（火）に府外園長研修会を開催させていただきます。
開催案内はすでに各園へお送りしています。

研修会では、阪神甲子園球場の見学、ホテル阪急インターナショナルでの講演会と懇親会を実施いたします。阪神タイガース元バッテリーコーチの有田修三氏が「プロ野球コーチから見た人材育成」と題して講演を行います。

全行程参加の方は17,000円、球場見学と講演会のみ参加の方は4,000円、講演会と懇親会のみ参加の方は13,000円となっております。定員は150人、締め切りは11月5日（金）です。参加ご希望の方はお早めにお申し込みください。

平成22年度「保育海外研修」のご案内

保育海外研修を平成23年1月6日（木）～11日（火）の日程で開催いたします。今年度の研修はアメリカ・アナハイムです。定員は40人。申し込み締め切りは11月5日（金）です。

詳細の内容をお知りになりたい方は事務局までご連絡ください。
電話 06-6762-9001